

# 令和7年6月 定例教育委員会会議録

〈 開会 10時00分 〉

開 催 日	令和7年6月20日（水）10時00分～11時40分
開 催 場 所	半田市役所 庁議室
出 席 委 員	教 育 長 榊原雅晃 委 員 堀崎隆資 委 員 新美大 委 員 久米宏和 委 員 桂優子 委 員 正村日登美
説明のため出席した職員	教 育 部 長 森田知幸 学校教育課長 内藤誠 主任指導主事 木下稔章 給食センター所長 榊原秀夫 スポーツ課長 門田和博 図書館長 藤井寿芳 博物館長 関正樹 新美南吉記念館長 遠山光嗣
事 務 局	学校教育課総務担当主査 羽根 広
報 告 事 項	<p>■議案</p> <p>(1) 令和7年度半田市一般会計補正予算について</p> <p>(2) 半田市学校給食センター設置条例の一部改正及び半田市学校給食センター条例施行規則の制定について</p> <p>■報告事項</p> <p>(1) 共催、後援願等について</p> <p>(2) 児童生徒（園児）の交通事故・問題行動等について</p> <p>(3) 旧学校給食センター解体工事（週休2日）請負契約の変更について</p> <p>(4) 令和7年度地区公民館職員の異動について</p> <p>(5) はんだスポーツの日イベント2025について</p> <p>(6) 愛知駅伝半田市代表選手の募集及び練習会等について</p> <p>(7) 第79回半田市スポーツ大会の日程について</p> <p>(8) 新美南吉読書感想画コンクール募集について</p> <p>(9) 電子雑誌閲覧サービスについて</p> <p>(10) 半田市立図書館運営基本計画策定委員会委員の委嘱について</p> <p>(11) 各種事業について</p> <p>①まなびとゼミ 夏いち体験講座</p> <p>②ものづくり教室</p> <p>③一日でつくるオーケストラ～初心者からの楽器体験講座～</p> <p>④「夏休みは図書館・博物館へ行こう」</p> <p>⑤旧中埜家住宅ポストカード・飛び出すカード型紙のプレゼント</p> <p>⑥新美南吉生誕祭</p> <p>⑦特別展「教え子たちが語る新美南吉」</p> <p>⑧令和7年度生涯学習課が提供する夏の子ども向けイベント一覧</p>

各課事務連絡	学校給食センター、図書館
--------	--------------

＜議事録＞

1. 前回の会議録の承認	(事務局) 5月定例会の会議録について概要説明 → 一部修正し承認
2. 教育長報告	(教育長) 6月6日、総合教育会議では、皆様の積極的な発言に感謝する。市長部局と教育委員会の共通理解を図る上で有意義な会議になった。今後とも、子どもたち、保護者、地域、教職員が半田市の学校でよかったと思えるような学校づくりに、市長部局と力を合わせて取り組んでいきたい。 前回会議から8つの学校訪問・園訪問があった。いずれの学校・園も比較的落ち着いて、積極的に学習に取り組んでいた。先生方も現職教育のテーマに沿って工夫して授業や保育に取り組んでいた。 どの学校でも話すのは、子どもたちの学びと先生方の学びは相似形であること。子どもたちに求めるのと同じように、先生方も自分にとって個別最適な学びを求めていく。同時に学校としても協働的な学びを進めることで学校全体がチームとしてレベルアップできるよう、職員室での交流を大切にしてほしい。 教育委員の皆様には、今後もそれぞれの立場から自分なりの思いを率直に語っていただけることが教職員の学びに繋がる。 また、学校訪問の機会も利用しながら校長面談を実施している。これは教職員評価制度に基づくもの。今年度中に達成したい目標を2つ設定し、年度末に評価する。どの校長も半田市が目指す教育方針を考慮して目標設定している。教育委員の皆様においても、各学校の経営方針にも関心を持って見ていただければと思う。 どの学校も、課題や問題を抱えている。市教委に報告しなければならないほどではないが、毎日問題が発生し、奮闘している。便りが無いのはいい便りと言っただけでもいられない。市教委の目に見えない、耳に入らないのは、現場の先生方の踏ん張りがあってこそだと肝に銘じておきたい。
3. ■議案 1) 令和7年度半田市一般会計補正予算	(学校教育課長) 歳入から説明する。教育基金寄附金 54 千円の追加は、二ツ坂カーニバル実行委員会様から頂いた寄附金を計上するもの。中学校教育振興費寄附金 200 千円の追加は、株式会社名古屋銀行様から頂いた寄附金を計上するもの。

	<p>続いて歳出を説明する。基金積立金 54 千円の追加は、先ほど説明した二ツ坂カーニバル実行委員会様から頂いた寄附金を基金に積み立てるもの。中学校教育振興事業 200 千円の追加は、先ほど説明した株式会社名古屋銀行様から頂いた寄附金を財源に、理科教材を購入するもの。</p> <p>(新美南吉記念館長)</p> <p>歳入、新美南吉文学顕彰基金寄付金の 20 千円は、岩滑地区の厄歳会である五九六〇会からの寄附金を計上するもので、歳出の基金積立金は、これを新美南吉文学顕彰基金積立金に積み立てるもの。</p> <p>もう 1 件、歳出の新美南吉記念館施設管理事業の 728 千円は、南吉生家への案内標識が立っている土地を地主から寄附いただけることになり、手続きに必要となる土地境界確定測量と土地の分筆登記を行うためのもの。</p> <p>(教育長)</p> <p>ご意見等ないようなので、提案のとおりとする。</p>
<p>2) 半田市学校給食センター設置条例の一部改正及び半田市学校給食センター条例施行規則の制定</p>	<p>(給食センター所長)</p> <p>令和 6 年 9 月に供用を開始した新しい学校給食センターの 2 階には、調理実習室を設けている。調理実習室は、旧給食センターにも設置しており、新センターにおいても旧センターと同様に、栄養教諭による試作調理や給食センター主催の料理教室など、限られた用途での使用を想定していた。</p> <p>しかしながら、設備が非常に充実していることから、完成後に改めて施設の活用方法を検討した結果、広く市民の皆様にもご利用いただけるようにしていこうという考えに至った。</p> <p>これに伴い、「半田市学校給食センター設置条例」の一部を改正する。また、併せて、「半田市学校給食センター条例施行規則」を新たに制定したいとするもの。</p> <p>条例改正については、6 月定例議会での上程を予定している。</p> <p>まず、条例改正の主旨。これまでの条例では、施設の趣旨、名称、位置、管理者及び職員の配置のみを定めていたが、このたび、調理実習室を一般開放することに伴い、使用の許可や制限、使用料などに関する条項を新たに設けるもの。</p> <p>条例改正の施行日と、調理実習室の一般開放の使用開始日は、いずれも令和 7 年 8 月 1 日としている。</p> <p>使用施設の内容については、調理実習室には、シンクやコンロ、オーブンを備えた 6 人用の調理実習台を 10 台設置している。あわせて冷暖房も完備している。また、フライパン、鍋、包丁などの調理器具についても無償で貸与する。</p> <p>使用時間については、午前 9 時から午後 5 時までとしている。使用区分は、午前 9 時から午後 1 時までの「午前の部」と、午後 1 時から午後 5 時までの「午後の部」の 2 部制。休館日については、土曜日、日曜日、祝日、年末年始、並びに教育委員会が特に必要と認めた日。</p>

調理実習室の管理運営は、給食センターの職員が行うので、現時点では、夜間や休日の開放は行わない運用としている。

使用料については、表にあるとおり調理実習室を半日使用する場合は880円、午前・午後を通して全日使用する場合は1,760円とする。調理台は、1台につき半日で110円、全日で220円。

冷暖房の使用料は、半日で440円、全日で880円としている。

使用料の減免については、食育の推進を目的としたもので、市または教育委員会が主催、あるいは後援する事業については、全額を免除する。また、それ以外でも、教育委員会が特に必要と認めた場合には、同様に免除の対象とする。

(久米委員)

利用者は、市内在住や在勤といった制限はあるのか。また、利用はどの程度を見込んでいるのか。

(給食センター所長)

利用者については、特に市内外での制限はかけない。

利用見込みは、月に2回程度と想定している。

(新美委員)

予約は3か月前からとしているが、市内のスポーツ施設と同じように、利用日の3か月前の月初めからの予約という認識でよいか。

(給食センター所長)

月単位ではなく、例えば9月20日に使用したい場合は、6月20日から予約できるというように、利用希望日の3か月前の日から予約可能という運用である。

(新美委員)

例えば、料理教室を定期的で開催したいという方が現れた場合は、どのような取扱いになるのか。年間で、毎週○曜日あるいは隔週○曜日といったスケジュールを立てるようなケースである。このような場合、第16条の「市長が認めるとき」という規定を適用して、年間を通じて部屋の予約を認めることができるのか。

(給食センター所長)

そのようなケースは、第16条の「市長が認めるとき」には該当しない。

また、まさにそのように一部の団体が予約枠を先に押さえてしまい、利用の公平性が損なわれる事態に備え、予約の開始時期を利用希望日の3か月前からと定めている。

(桂委員)

利用を想定する団体はあるか。

	<p>(給食センター所長)  想定しているのは、地域のサークルが行う「お料理会」や、PTAや保護者同士が交流を目的に料理を行う活動。また、夏休みであれば、こども会などが「料理イベント」を行うといった利用も想定している。</p> <p>(桂委員)  そういった団体への周知方法はどうか。</p> <p>(給食センター所長)  特定の団体へのアプローチは考えていない。ホームページや市報等で広く広報する。</p> <p>(教育長)  使用料はどのような考え方に基づいて設定しているのか。</p> <p>(給食センター所長)  使用料については、市内の公共施設のうち「地区公民館」が、同様に調理実習室を一般の方にも貸し出していることから、その考え方を参考にしている。具体的には、地区公民館では、部屋の使用料を面積ごとに区分して定めているため、給食センターの調理実習室も、その面積に照らして使用料を設定している。</p> <p>(教育長)  他に意見もないようなので、提案のとおりでよろしいか。</p> <p>(委員)  異議なし。</p>
<p>■報告事項  1) 共催、後援願等</p>	<p>(学校教育課長)  ・共催 7件  ・後援名義使用許可 27件</p>
<p>2) 児童生徒(園児)の交通事故・問題行動等</p>	<p>(指導主事)  令和7年5月13日～令和7年6月13日の交通事故・問題行動等について。  交通事故：1件  5月23日(金) 1件  問題行動(被害)等：3件  4月16日(水) 1件(遡り)  5月13日(火) 1件  5月24日(土) 1件  交通事故以外の事故：1件  6月4日(水) 1件</p>

	<p>学校等被害等：0件 不審者情報：3件</p> <p>5月13日（火） 1件 5月28日（水） 1件 6月12日（木） 1件</p>
3) 旧学校給食センター解体工事（週休2日）請負契約の変更	<p>（給食センター所長）</p> <p>旧学校給食センター解体工事に係る請負契約の変更について、市長による専決処分を行ったので、その内容を6月定例会で市議会に報告するもの。</p> <p>この工事では、設計金額を積算するにあたり、国が示す公共工事設計労務単価を用いているが、近年の全国的な人手不足の影響により、令和7年3月に労務単価が引き上げられた。この改定を受け、新たな労務単価により再積算を認める特例措置に基づき、業者から請負金額の変更協議の申し出があったことから、契約金額を見直したものの。</p> <p>変更による増額分は、1,793千円で、変更額が8,000千円以内であったため、規定により議会の議決に付すことなく、市長の専決処分により対応した。</p>
4) 令和7年度地区公民館職員の異動	<p>（教育部長）</p> <p>西成岩公民館の主事について、6月1日付けで山内悟氏が就くことになった。</p>
5) はんだスポーツの日イベント2025	<p>（スポーツ課長）</p> <p>昨年度までは同日開催ではあったものの半田シティマラソンと半田スポーツの日を別々のイベントとして開催していた。今後、スポーツ課の目標であるスポーツ実施率の向上に向けて、イベントターゲット層を、きっかけがあれば週1回以上スポーツをする可能性がある人、今は運動していないがスポーツが嫌いではないという層に設定して、両イベントの内容と構成を見直し、今年度は半田スポーツの日イベントとして一本化した。</p> <p>毎年11月の第1日曜日に開催しているが、今年は11月2日（日）に開催する予定。今年度は、リレーマラソンの小中学生部門は昨年から引き続き採用しつつ、ちびっこかけっことして42.195mの未就学児部門を設けた。また、ウォーキング部門とジョギング部門を一つにし、記録を気にせずスイーツを食べながら運動を楽しんでいただくスイーツウォーク&amp;ジョグという部門を新設した。今年度は全ての部門を半田びよログスポーツパーク内のコースで展開する。</p> <p>また、プレイメントとして8月23日（土）には半田市民盆踊り大会や商店街と連携して、JR半田駅前商店街周辺でナイトウォーキングを実施する。</p> <p>いずれのイベントも申込みは先着順で、7月1日から募集を開始する。参加料は資料のとおりで、小中学生とちびっこかけっこの部分は参加費無料としている。</p>

(久米委員)

市民盆踊り大会と同じ日に開催するというのか。盆踊りを見ながら歩くのか。

(スポーツ課長)

お見込みのとおり。イベントに合わせて集客したいと考えている。もちろん盆踊りを見てもらってもいい。

(桂委員)

はんだスポーツの日の午後の部はすごく楽しそう。即席のチームで戦うのか。

(スポーツ課長)

4チームを予定している。その場で出会った人とチームメイトになって一緒に戦ってもらおう。

(桂委員)

私が所属する団体でも小中学生で運動会を開催するが、すごく盛り上がる。たくさんの人が参加していただけるといい。

(スポーツ課長)

4種目を考えているが追加になるかもしれない。なお、午後の大運動会は、大人も参加できる。

(新美委員)

8月のナイトウォーキングは3時間あるがどこを歩くのか。

(スポーツ課長)

特にコースは決まっていない。その時間で、会場周辺を自由に回ってもらう。クーポンを渡すので、クーポンが使用できる店舗等を3か所程度巡ることになると思う。

(新美委員)

広いエリアではないと想像するが、30分程度で歩き終えてしまわないか。想定する所要時間はどの程度か。

(スポーツ課長)

JR半田駅前なので、広い範囲ではないが、これは、15～24歳の若年層をターゲットにしている。クーポンを使って食べ歩きしてもらうことで、スポーツをするきっかけにしたい。併せて、11月2日のスポーツの日のイベント案内もする。

(教育部長)

	<p>なお、11月2日は、例年通り教育委員の皆様には出席をお願いする。8月23日のプレイベントは特に出席を求めない。</p> <p>(正村委員) 参加費の1,000円がクーポンになるのか。</p> <p>(スポーツ課長) クーポンに加えて保険料も含まれる。</p>
6) 愛知駅伝半田市代表選手の募集及び練習会等	<p>(スポーツ課長)</p> <p>愛知駅伝は2005年に開催された愛知万博を記念して2006年から毎年12月上旬に万博会場跡地であるモリコロパークで開催されている。今年度の大会は、令和7年12月6日(土)を予定しており、モリコロパーク内の全9区間のコースで、小学生から一般までの選手たちで、県内の市町村対抗戦で実施される。</p> <p>ついでには、今年度の選手を募集し選考会にて代表選手を選出する。今年度からの変更点が2点ある。1点目は、選考会は3回のみ実施し、ベストタイムにより選手を選定すること。2点目は、選考会後の練習会は代表選手のみでの参加とすること。これによって、以前から懸念されていた選手選考の公平さ及び選手の能力強化を効率よく行うことを目指す。</p>
7) 第79回半田市スポーツ大会の日程	<p>(スポーツ課長)</p> <p>半田市スポーツ大会は通称「半田祭」と言われているもので、歴史のある大会。概ね知多地区からの参加者を対象に、半田市教育委員会と半田市スポーツ協会の主催で開催する。</p> <p>一般の部は20種目、中学生の部は14種目、その他シニア・小学生・レディースの部は合わせて4種目が実施される。</p> <p>日程会場や参加料は資料の通りで、今後、ホームページ等で参加者を募集していく。</p>
8) 新美南吉読書感想画コンクール募集	<p>(図書館長)</p> <p>この読書感想画コンクールは、南吉生誕100年にあたる2013年に始まって今年で13回目。過去を振り返ってみると、2万点を超える作品が生み出されている歴史のあるコンクールとなっている。</p> <p>内容に関して大きく変わったことはないが、図書館・博物館・新美南吉記念館に加えて亀崎図書館でも入賞作品を展示することで、広く多くの方に見ていただけるように取り組んでいく。</p>
9) 電子雑誌閲覧サービス	<p>(図書館長)</p> <p>6月1日から始まっているが、家にいながら200を超える雑誌が携帯やタブレット等からご覧いただけるというサービスになっている。</p> <p>まだ電子書籍は著作権の問題もあるので、最新号に関しては図書館内でのみ閲覧できないが、本館にない雑誌も電子で見られるということは一つの利点だと思っている。</p>

	<p>昨日の中日新聞にも掲載されたが、我々としては半田市が目指している働く親応援する、特にそういった世代の方たち、時間に限りがある方たち、なかなか図書館に来れないような方たちに見ていただけるきっかけになればと考えている。</p> <p>(桂委員) 200誌以上とあるが、誰が選んでいるのか。</p> <p>(図書館長) これは、事業者の一つのサービスなので、その事業者が選定したものが200誌以上含まれている。</p> <p>(桂委員) このサービスを偶然見つけてアクセスしたが、残念ながら私の見たい雑誌がなかった。ただ、サブスクを使って携帯で雑誌を読んでいる娘は、すごく便利でいいと言っているので、電子雑誌は若い世代も魅力を感じると思う。あとは好みのコンテンツがあるかどうか。</p> <p>(図書館長) 電子書籍については発展途上。特に公共図書館が公的なサービスをするのはハードルが高いと感じる。書籍でもベストセラー作品を大量に電子書籍として購入することは、書店からは反対の声もある。今回のサービスによりすべての良いものが見られるとは思っていないが、分野は広くそろえているので、今まで見たことのない雑誌も無料で気軽に見られると思ってチャレンジしていただきたい。</p>
<p>10) 半田 市立 図書館運営基本 計画策定委員会 委員の委嘱</p>	<p>(図書館長) 半田市立図書館の今後のあり方や運営に関わる方針について、委員会を設置して計画を策定する。期間は、7月1日から令和8年3月31日までの1年間で策定することとしている。</p> <p>委員に関しては、学識経験者を始め、学校教育及び社会教育の関係者、市民活動ボランティア関係者、商工関係者、さらに公募による方も入っていただく中で、今後の図書館のあり方を考えていきたいと考えている。</p>
<p>11) 各種事業 について ①まなびとゼミ 夏いち体験講座 ②ものづくり教室 ③一日でつくる オーケストラ～ 初心者からの楽</p>	<p>(教育部長)</p> <p>①8月2日(土)に瀧上工業雁宿ホールにおいて、川柳、工作、運動などの7講座を開催する。</p> <p>②8月6日(水)にJFEスチール(株)知多製造所において、鉄を加工してキーホルダーを作成するもの。</p> <p>③7月12日(土)、7月26日(土)にさくら小学校の音楽室において、楽器の体験講座を開催する。</p> <p>④7月31日(木)の染め物体験を皮切りに、夏休み期間中に①、②</p>

<p>器体験講座～ ⑧生涯学習課夏 の子ども向けイ ベント一覧</p>	<p>の教室やピアノ体験、クラシック講演会、科学体験教室などのイベントを開催する。</p>
<p>④「夏休みは図 書館・博物館へ 行こう」</p>	<p>(図書館長) 例年行っている子どもたちに向けての夏休みの催しの一覧。今年は特に図書館と博物館で連携しながら、子どもたちのためにいろいろな取り組みを実施することとした。 例年やっているものの中では、夏休みの自由研究やお仕事ファイルのイベントは、図書館職員だけでなく博物館の学芸員も一緒になって子どもたちにいろいろな気づくを与えていけたらいいと考えている。 博物館の講座は新しいものになるが、黄鉄鉱さがし体験や、昔のおもちゃで遊べる夏祭りのイベントを開催する。</p>
<p>⑤旧中埜家住宅 ポストカード・ 飛び出すカード 型紙のプレゼン ト</p>	<p>(博物館長) 7月5日(土)から31日(木)までの間、博物館にお越しいただいた方に、旧中埜家住宅のオリジナルポストカードや、メッセージカードとして使用できる飛び出すカードの型紙をプレゼントする。 ポストカードは、市民の方が描いたイラスト作品を使用し、飛び出すカードは、お子様も簡単に作れるよう制作している。旧中埜家住宅の魅力をみなさんに知っていただくきっかけになればと思っている。</p>
<p>⑥新美南吉生誕 祭 ⑦特別展「教え 子たちが語る新 美南吉」</p>	<p>(新美南吉記念館長) ⑥7月30日は、南吉の112回目の誕生日である。これを記念し、7月26・27・30日の3日間にわたり新美南吉生誕祭を開催する。26日(土)の夜は、岩滑・岩滑新田の山車組と岩滑盆踊唄保存会の協力を得て、「正八ちゃんの宵祭り」を開催する。縁日も出て楽しく南吉さんの生誕祭を盛り上げる。誕生日当日の30日は、10時30分から合唱や献花などによる「南吉さんの日」式典を行う。教育委員の皆様にもご出席ください。 ⑦今年、南吉が安城高等女学校で担任した生徒たちが100歳になる。彼女たちは、これまで恩師の新美南吉について様々な機会を通して語ってこられたが、100歳を迎え、まだお元気な方もおられる今、教え子たちの証言を通して、教師時代の南吉像を改めて紹介しようとするもの。 今回、当時の複数のモノクロ写真をAIでカラー化し、これまで以上に南吉と生徒たちの学園生活をリアルに感じていただける展示になる。 会期中にはミュージアムトークや安城への見学会を開催する。</p>
<p>■各課からの事 務連絡 (1) 給食セン ター</p>	<p>(給食センター所長) テレビ愛知の番組で、「工場へ行こうⅢ」という東海地方にある様々な工場を取り上げた60分番組があるが、そこに、半田市の給食センターが特集を組まれることになった。 内容としては、食材の納入から、調理、それから学校への配送や食器</p>

	<p>の洗浄など、給食に関わる一連の工程を撮影したものとなる。給食がどのような工程で作られているかということは、なかなか知る機会がないと思うので、この機会に是非ご覧いただきたい。</p> <p>放送予定は、7月5日（土）の14時50分から。</p>
(2) 図書館	<p>(図書館長)</p> <p>図書館にある古い地域資料を電子で保存するデジタルアーカイブを昨年から実施しており、本日から「はんだ電子図書館」で公開されている。制施行前のそれぞれの地域の古い地図があったりして、なかなか興味深いところもあるので、また一度見ていただければと思う。</p>
(3) 図書館	<p>(図書館長)</p> <p>7月5日（土）に図書館まつりを開催する。今年は知多半島農業マルシェ「にこもぐ」と連携して実施するので、今までにないものになる。</p>
<p>■教育委員からの意見提言等 (1)</p>	<p>(桂委員)</p> <p>保護者連絡アプリ tetoru でのチラシ配信について。所属する団体でイベントを開催するに当たり、例年は紙のチラシを配布していた。今年は tetoru とタブレットで配信していただいたが、目に留まらないんじゃないかと危惧していた。終わってみれば例年並みの参加者数だったが、やはりデータ配信だとチラシを見るために自分で情報を取りにいかねばならない。毎年参加してくれている人から「今年は情報なかったね」と言われてしまった。手元に紙で配布されていれば、どの子の目にも触れ、中にはおもしろそうだなと気に留めてもらっていた子もいた。タブレット上でいつでも見られると言っても、興味を持って自ら開封しにいかねばならないので、単純に目に触れる機会は減っている。</p> <p>同じデジタル配信でも、半田市の公式 LINE は情報が見やすい。tetoru も情報の出し方を工夫することで見やすくできるといい。</p> <p>また、給食の献立表も紙配付ではなく tetoru での配信になったことで、子どもに聞かれて毎日携帯から見せているという親の話も聞いた。tetoru での配信を否定するつもりはないが、例えば、子どもたちが必ず通る昇降口などにパンフレットラックを設置し、タブレットから開封しなくてもどの子の目にも留まるようにするなどして、どの子にも情報が届くといい。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>tetoru は、追加機能の利用は有料サービスとなるので、すぐに新たなサービスを導入することは約束できないが、どのようなサービスがあり、アクセスしやすいのか等を研究していく。</p> <p>子どもが直接目に触れる機会として、物理的などところでパンフレット</p>

	<p>ラックについても考えていきたい。併せて、タブレット上でも興味を持ってもらえるような工夫も考えていきたい。</p> <p>(正村委員)</p> <p>tetoru の前に保護者連絡として使用されていた学校メルマガは、地域の人のところにも情報が配信されていたが、tetoru になって地域に情報が入ってこなくなった。</p> <p>下校時刻が通常より早くなること、夏休みの出校日は何日などのお知らせが流れてきていた。情報が届かなくなったことで不便さを感じているボランティア団体もある。地域との繋がりが疎遠になってしまっているのではないかと心配している。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>システム的には tetoru に地域の方が登録していただくことも可能。個別には配信できないが、グループ毎に配信することは可能。学校によっては、例えば交通ボランティアさんのグループを設定していたりするところもある。</p> <p>地域への周知については検討する。</p>
<p>次回開催等</p>	<p>(事務局)</p> <p>7月定例教育委員会  日時：7月24日(木) 10時00分～  場所：半田市役所4階 庁議室</p> <p>(教育長)</p> <p>6月定例教育委員会を終了する。</p>

〈 閉会 11時40分 〉